

物に心を



超低勾配屋根向き。確実に排水させる高性能瓦。**レインシャット**

石州丸惣

和瓦

耐寒性・耐塩害性にひときわ優れた石州丸惣瓦

リフォーム
最強宣言!

超低勾配屋根
対応

その機能は、本物。

超低勾配屋根のために開発された、画期的な機能を満載し、
あらためて雨に挑戦します。

雨を蹴る機能がこの1枚に凝縮。

水返し突起
超低勾配屋根に
安心をプラス

水返し
逆水に鉄壁の守り

水返し
確実な排水を実現

エッジシェイプ
水を跳ばす新発想

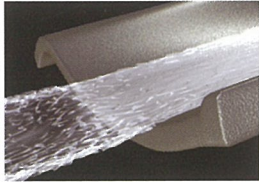
ナローフェイス
瓦表面を削って勾配を確保

低勾配でも水が流れる
秘密は、瓦の表面を
削った新たな勾配。
瓦1枚あたり、最大高低差4mm。
このわずかな差が施行後に大きな
威力を発揮します。2.5寸勾配
屋根の施行でも、3寸相当の勾配
を確保しました。(当社計算値)



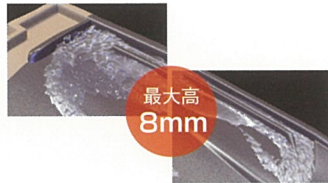
切り落とし形状が水を蹴る！

瓦の頭部はエッジを立てた切り落とし形状。流れ落ちる水を蹴飛ばして逆流を起しません。



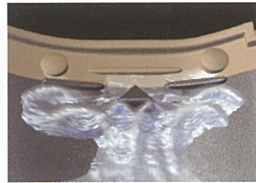
水切りの高さは普通瓦の2倍！

防水性能を高めるために、水切りを普通瓦の2倍に設定。スムーズな排水を実現しました。



新構造の水返しが、逆水をシャットアウト！

低勾配施工における逆水を防ぐため、新たに開発した水返しです。



常備色 銀黒(ぎんぐろ)

※写真は印刷色のため、瓦の色を忠実に再現できない場合があります。

◎物性概要

項目	レインシャット
曲げ破壊荷重	平均 2800N 以上
吸水率	平均 5% 以下
凍害試験	25 回の繰り返しで異常なし
耐薬品性能	異常なし

※上記製品性能値は試験結果であり、保証値ではありません。
※平成22年度島根県産業技術センター試験データに基づく年間平均値です。

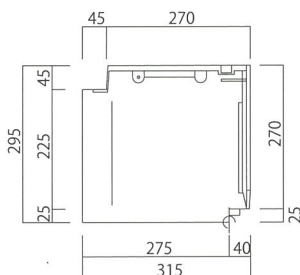
◎製品仕様

寸法	全長295(±4mm)全幅315mm(±4mm)	
働き寸法	長さ	225mm(±4mm)
	幅	275mm(±4mm)
葺き枚数	16枚/㎡・53枚/坪	
重量	2.8kg/枚(45kg/㎡・150kg/坪)	

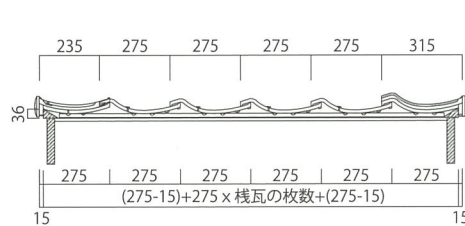
標準屋根勾配と流れ長さ	勾配	2.5	3.0	3.5	4.0	4.5	5.0	5.5	6.0
	長さ(m)	6	8	10	12	14	-	-	-

この数値は保証値ではありません。
設計に際しては、地域特性や建築物の形状等に留意してください。

◎寸法

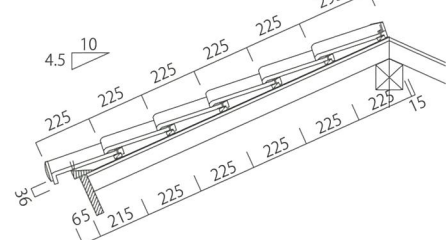


◎桁行き方向



- 桁行き方向の葺き幅は275±4mmの範囲で現場にあわせ調整してください。
- ルーフトープは、タル木ピッチ(455mm以下)で割付けてください。

◎流れ方向

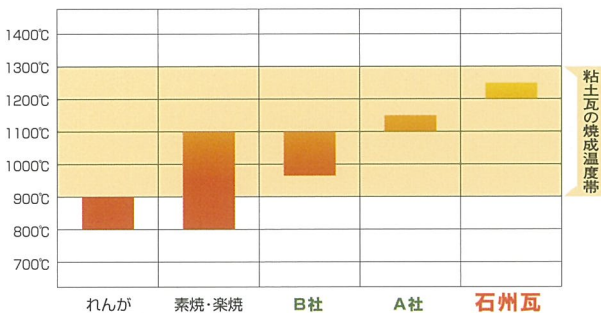


- 流れの寸法は、利足(225mm)の枚数を基準に割付けてください。
- 軒先瓦の出を65mmとし、軒先先端より215mmを第1瓦の位置として、順次利足の寸法で瓦枚を設置してください。
- 流れの勾配は2.5寸以上とします。

長期耐久性住宅対応のクオリティー

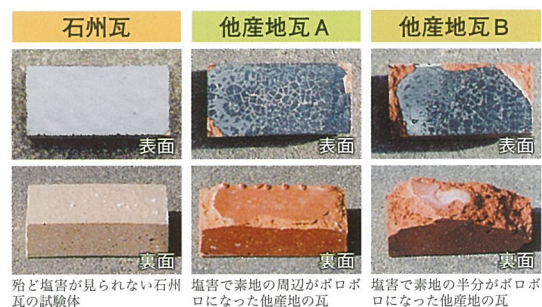
■焼成温度の比較

(石州瓦工業組合調べ)



石州瓦最大の特性は寒さや塩害に強く、丈夫で割れにくいこと。
100年住宅、200年住宅に必須の屋根材製品です。その秘密は陶器瓦の焼成温度が日本最高の1200度以上であること。
それが高級ブランド「石州」の誇りです。だから屋根替えリフォームにも自信を持ってお勧めいたします。

■塩害試験 (試験体の写真は25㎡×50㎡の瓦カットサンプル)



(鳥根県産業技術センター試験より)

安全に関するご注意

●粘土瓦の施工には専門の工事が必要です。専門工事業者にご相談ください。工事に不備があると、落下・雨漏り等の原因になることがあります。●寒冷積雪地域或いは強風地域では、特殊な工事が必要と場合があります。こうした地域で粘土瓦を使う場合には、専門工事業者にご相談ください。●粘土瓦を使った屋根は、関連する工事標準仕様書に基づいて設計してください。特殊な設計を行う場合は、専門工事業者にご相談ください。

粘土瓦の特性について

粘土瓦は天然のため、下記のような現象が発生する場合がありますが、製品欠陥ではなく品質上の問題はまったくありませんので安心してご使用ください。【色ムラ】粘土成分の微妙な違いや、焼成窯内の環境の変化により微妙な色合いが発生することがありますが、品質上の問題は発生しません。【貫入】釉薬表面に発生する細かい亀裂を貫入といいます。これは粘土と釉薬の収縮率の違いから生まれる自然現象であり、品質上の問題は発生しません。【ピンホール】釉薬表面に発生する小さなへこみをピンホールといいます。これは釉薬の気泡や粘土に含まれている有機物が焼成によって消滅することで生まれますが品質上の問題は発生しません。

本社：島根県江津市二宮町神主1820番地内5 〒695-0024 TEL.0855-53-0811

益田支店：島根県益田市神田町イ627番地1 〒699-5133 TEL.0856-31-5115

福井営業所：福井県福井市江端町5番地11 〒918-8016 TEL.0776-34-8613

ホームページアドレス <http://www.kawara.co.jp>

物に心を



株式会社 丸惣

ISO 9001:2008
ISO 14001:2004



2014.7.2,000